



一般質問

第4回定例会の一般質問は12月22日に行われ、2名の議員が村政全般にわたり質問しました。

質問項目は下記のとおりです。次ページよりやり取りの一部を抜粋して紹介します。詳細な内容については会議録の公表をお待ちください。



つかもと こうじ 議員
塚本 光司 議員

所属委員会：厚生文教委員会

○ふるさと納税について

まつむら ひろし 議員
松村 広志 議員

所属委員会：厚生文教委員会

○移動可能なモバイル仮設住宅について

○SDGsと学校教育（持続可能な開発目標・教育）について



一般質問

ふるさと納税について



塚本 光司 議員

税減収分は590人分で約2113万円となる。

質問 村長の考えとして、強いリーダーシップが必要だと考えるが、いかがか。

答弁 (村長) 今後は村事業者の皆さまや農産物生産者の方に積極的に周知し、新規返礼品の提案と募集を行い、かつ本村の魅力アップに取り組んでいきたいと考える。

質問 制度スタートから15年が過ぎ、全国1700余りの自治体それぞれ、制度の受け止め方に違いがある。まずは本村として、一般財源となる観点からどう受け止めているか。

答弁 (総務部長) 本村の地方創生及び地域活性化等を進めるための貴重な財源と考える。

質問 村外からの寄附と美浦村民が村外へ寄附した額は。

答弁 (総務部長) 令和4年度実績にて、村外からの寄附件数1785件、寄附額は約3900万円。美浦村民の村外への寄附行為による村民

茨城県内の主な町村 ふるさと納税 受入額推移

団体名	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
美浦村	23,766	1,534	41,018	2,056	45,959	2,496	39,306	1,813
阿見町	10,350	8	7,493	504	41,309	2,526	71,291	5,528
河内町	471,606	36,264	74,140	4,723	56,551	1,860	62,249	1,807
利根町	3,699	281	11,166	483	20,319	983	20,703	954
境町	6,082,537	180,007	3,066,015	185,743	3,743,031	220,224	4,886,022	289,464
大洗町	79,504	3,180	62,451	2,382	132,808	5,905	519,296	27,049
平均	1,111,910	36,879	543,714	32,649	673,330	38,999	933,145	54,436



データ引用元：総務省HP (各自治体のふるさと納税受入額及び受入件数)

質問 大規模災害等への備えとして、日常と災害時をつなぐ「フェーズフリー」の視点から移動可能なモバイル型仮設住宅(ムービングハウス等)が注目されている。これまでも豪雨災害の被災地支援や新型コロナウイルスの感染診療施設としても活躍。幾つかの自治体では災害に備えてムービングハウス協会との防災協定を結んでいる。本村の意向を問う。更に村の地域活性化への拠点として活用できないか。



松村 広志 議員

答弁 (経済建設部長) 協定の締結は導入実績のある自治体を参考に進めていく。拠点としての活用については、民間企業との連携も視野に先進事例を参考に研究していきたい。

移動可能なモバイル仮設住宅について



SDGsと学校教育について

質問 これまでもSDGs(持続可能な開発目標)とその担い手づくり(ESD)について質問を重ねてきたが、その後の進捗を問う。また、来年度に策定する新たな「教育振興基本計画」にどう反映させるか。

答弁 (教育部長) 「SDGsを意識した教育活動の充実」を掲げ、小中学校で実践している。また、次の「教育振興基本計画」全体にSDGsやESDの理念や目標を反映させる予定である。